**赤水展望広場と叫びの肖像**

錦江湾と鹿児島市を一望できる広場のメインは、『叫びの肖像』（*“The Shout”*）と題された溶岩で創られた像です。これは鹿児島県出身の有名歌手、長渕剛が2004年に開催した、大規模なオールナイトコンサートを記念して建てられました。

**桜島海づり公園**

釣り愛好家は公園の埠頭で釣りに挑戦できます。ここでは6〜9mの深さの水にメジナやカサゴなどの海洋生物が泳いでいます。

**溶岩なぎさ遊歩道**

溶岩なぎさ公園と烏島展望所とつなぐのは溶岩なぎさ遊歩道です。1914年の大正噴火によって形作られた溶岩原を通る、3kmの遊歩道です。遊歩道に沿って、100年以上前の噴火以来、溶岩がまき散らされた道がしだいに自然を取り戻した姿をご覧いただけます。はじめは苔や短い草ばかりでしたが、今では火山岩の間にクロマツが生い茂っています。

**湯之平展望所**

桜島の山頂である北岳の中腹に位置する海抜373mの湯之平展望所は、山そのものに最も近い展望台です。ここでは北岳、鹿児島市、そして錦江湾を360°見渡すことができます。天気が良いと、霧島連山も見られます。

**桜島自然恐竜公園**

子供にも大人にも大人気の公園。桜島の地形のおかげで、恐竜が今も地球上をうろついていそうな世界を思い描けます。巨大な恐竜の像は7つ、10m以上の高さの滑り台もあります。独特な環境でお子様が遊べるジャングルジムもあります。

**烏島展望所**

一見そうは見えませんが、実はここ、大正時代（1912〜1926年）にあった1914年の噴火までは、桜島とは繋がっていない島でした。烏島と呼ばれた当初の島は、島を飲み込んだ溶岩の奥深くに眠っており、今では桜島の一部となっています。

**古里温泉郷**

古里温泉郷では趣のある温泉ホテルがいくつか営業しおり、桜島自体によって熱せされた温泉をお楽しみいただけます。宿泊客は錦江湾を眺めながら浴槽に浸かることができます。

**桜島ビジターセンター**

桜島ビジターセンターでは、歴史や地域のメカニズム、植物、溶岩流だけに留まらず、桜島に関することなら何でも知ることができます。

**有村溶岩展望所**

1914年の大正噴火により南岳の麓にできた、溶岩の丘に位置する展望所と1kmの遊歩道。ここからの火山は円錐型に見え、まったく違う角度からの火山を拝むことができるロケーションです。錦江湾も望め、晴れた日には開聞岳が見られることもあります。

**桜島国際火山砂防センター**

桜島では土砂崩れはよくあることです。砂防センターにはインタラクティブな展示も多数あり、予防技術や砂防などについて学ぶことができます。

**林芙美子文学碑 （古里公園）**

桜島暮らしの母親を持った小説家、林芙美子（1903〜1951）に捧げた記念碑。彼女は短編小説『放浪記』——英語では *“A Wanderer’s Notebook”* で知られている——で最も有名です。近くのギフトショップでは彼女の本や記念品が売られています。

**黒神埋没鳥居**

高さ3mの鳥居は、1914年の大正噴火で2mもの灰や軽石を被りほぼ完全に埋没。この噴火では火山噴出物が8,000mも上空に舞いました。自然の脅威を知らしめる後世への教訓として、この鳥居は立っています。